

問1 1880年代の日本において、新橋・横浜間の鉄道開通に代表されるような近代化の進展とともに、政府は「欧化政策」を強めました。この政策が、当時の外交上の大きな課題であった「条約改正」とどのように関わっていたか、その説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 欧米の外交官を招いた舞踏会などで日本の文明化をアピールし、法権の回復などを有利に進めようとした。 | 2. 労働運動や社会主義運動を厳しく取り締まる姿勢を見せることで、欧米諸国からの信頼を得ようとした。 | 3. 一冊一円の「円本」を普及させることで国民の識字率を高め、近代国家としての教育水準を誇示しようとした。 | 4. 国家総動員法を制定し、軍勢力を強化することで欧米諸国に圧力をかけ、条約の破棄を迫ろうとした。 |
|---|--|---|---|

問2 日本の土地制度の変遷において、中世の「重層的な土地支配（一つの土地に領主や名主など複数の権利が重なっている状態）」から、土地の所有権と納税義務者を一対一で対応させる近代的な仕組みへと大きく変化した契機となった改革はどれか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-----------|------------|----------------|
| 1. 地租改正 | 2. 三世一身の法 | 3. 墾田永年私財法 | 4. 武士の土地支配の慣習化 |
|---------|-----------|------------|----------------|

問3 明治時代の外交史において、領事裁判権の撤廃が実現した時期を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。なお、条約改正の歩みには、岩倉使節団の派遣、鹿鳴館時代、憲法発布、日露戦争、関税自主権の回復といった重要な節目があるものとします。（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 岩倉使節団が欧米を訪問していた時期と、鹿鳴館で外交官を接待していた時期の間 | 2. 大日本帝国憲法が発布された後から、日露戦争が勃発するまでの間 | 3. 日露戦争の講和会議が行われた後から、関税自主権が完全に回復するまでの間 | 4. 第一次世界大戦が終結し、日本が国際連盟の常任理事国になった後の時期 |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|

問4 日清戦争後の下関条約で日本への割譲が決まった地域のうち、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉によって、最終的に日本が領有を断念し清へ返還した地域として正しいものを選びなさい。（2026年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-------|---------|--------|
| 1. 遼東半島 | 2. 台湾 | 3. 澎湖諸島 | 4. 南樺太 |
|---------|-------|---------|--------|

問5 日清戦争の講和条約である下関条約によって、日本は清から多額の賠償金を得ました。この賠償金を主な資金源として官営八幡製鉄所が建設されたことにより、日本が本格的な確立を目指した産業分野として最も適切なものはどれですか。（2020年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 重工業 | 2. 製糸業 | 3. 紡績業 | 4. 造船業 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 明治時代、自由民権運動の高まりとともに、国会開設や憲法制定に向けた動きが加速しました。「民撰議院設立建白書の提出」「内閣制度の発足」「国会期成同盟の結成」という3つの出来事を、起きたのが古い順に正しく並べたものはどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 → 内閣制度の発足 | 2. 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の発足 → 国会期成同盟の結成 | 3. 国会期成同盟の結成 → 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の発足 | 4. 内閣制度の発足 → 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

問7 20世紀初頭のアジアでは、日露戦争における日本の勝利などが刺激となり、各地で民族独立や近代化を目指す運動が高まりました。中国において、「民族の独立・民権の伸張・民生の安定」からなる三民主義を唱えて革命を指導し、1912年に成立した中華民国の臨時大総統に就任した政治家は誰ですか。（2023年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 孫文 | 2. 毛沢東 | 3. 蒋介石 | 4. 袁世凱 |
|-------|--------|--------|--------|

問8 1910年の日本の総輸出額において、40.1パーセントという最大の割合を占めていた製品は何ですか。蚕の繭を原料とし、主にアメリカへ輸出されて日本の経済を支えたものを次から選びなさい。（2019年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|--------|------|
| 1. 生糸 | 2. 綿織物 | 3. 絹織物 | 4. 銅 |
|-------|--------|--------|------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 欧米の外交官を招いた舞踏会などで日本の文明化をアピールし、法権の回復などを有利に進めようとした。	当時の欧米諸国は、日本に対して「近代的な法整備や人権意識が不十分である」という理由で、領事裁判権の撤廃などの条約改正に応じようとしませんでした。これに対し、明治政府は鹿鳴館を中心とした欧化政策によって、日本が欧米並みの文明国になったことを視覚的に演出し、外交交渉を有利に進める環境を整えようとした。しかし、極端な西洋化は国内の保守派や民権派からも批判を浴びることとなりました。
問2	答え 1 地租改正	日本では長く、一つの土地に対して複数の権利者が存在する複雑な権利関係が続いていましたが、明治時代の地租改正によって「地券」を持つ者が唯一の所有者として認められるようになりました。これにより、誰がその土地の持ち主であり、誰が税を納めるべきかが明確になり、中世・近世的な土地支配の仕組みが否定され、近代的な所有権が確立されました。
問3	答え 2 大日本帝国憲法が公布された後から、日露戦争が勃発するまでの間	領事裁判権の撤廃が実現したのは1894年です。これは大日本帝国憲法が公布された1889年より後であり、日露戦争が始まった1904年より前の出来事にあたります。日本が憲法を制定し、立憲国家としての体裁を整えたことが、イギリスなどの列強に条約改正を決断させる大きな要因の一つとなりました。
問4	答え 1 遼東半島	下関条約では、遼東半島、台湾、澎湖諸島の3か所の割譲が定められましたが、三国干渉の対象となったのは中国大陸に位置する遼東半島のみです。台湾と澎湖諸島はそのまま日本の領土となり、日本は初の海外植民地として台湾総督府を設置することになりました。
問5	答え 1 重工業	日清戦争後の賠償金は、軍備拡張や官営八幡製鉄所の建設といった国家プロジェクトに重点的に投じられました。これにより、それまでの生糸や綿糸を中心とした軽工業主体の産業構造から、鉄鋼などの生産を行う重工業へと転換を図る基盤が築かれました。
問6	答え 1 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 → 内閣制度の発足	1874年に板垣退助らが民撰議院設立建白書を提出したことで自由民権運動が本格化しました。その後、1880年に全国の政治結社が集まり国会期成同盟が結成され、国会開設の要求が強まりました。政府はこうした動きに対応しつつ、近代国家の体制を整えるため、1885年に伊藤博文を初代内閣総理大臣とする内閣制度を創設しました。内閣制度は、1889年の大日本帝国憲法公布や1890年の国会開設に先んじて準備された仕組みです。
問7	答え 1 孫文	日露戦争後の国際情勢の中で、アジア諸国では欧米列強や旧来の支配体制からの脱却を目指す動きが強まりました。この人物はハワイや日本への亡命を経験しながら革命組織をまとめ、1911年に始まった辛亥革命を成功に導きました。彼の唱えた三民主義は、その後の中国の近代化指針となっただけでなく、日本を含むアジア全体の民族運動に大きな勇気を与えました。
問8	答え 1 生糸	明治時代の日本において、外貨を獲得するための最も重要な輸出製品は生糸でした。富岡製糸場に代表される製糸業で生産された生糸は、当時の最大の輸出相手国であったアメリカへと送られ、その収益は日本の近代化に必要な機械の輸入や軍備拡張の資金として活用されました。